

会 議 録

会議名	令和5年度 第2回田名地区まちづくり会議		
事務局 (担当課)	中央区役所 田名まちづくりセンター 電話042-761-0056 (直通)		
開催日時	令和5年6月20日(火) 19時00分～20時20分		
開催場所	田名公民館 大会議室		
出席者	委員	13人(別紙のとおり)	
	その他		
	事務局	2人(田名まちづくりセンター所長、地域政策担当)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 一部不可
	傍聴者数	0人	
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 議題 (1) 令和5年度 of 取組テーマについて (2) 子どもを対象とした事業(イベント)について (3) 田名地区における「移動支援」の取組について (4) その他 4 閉会		

審 議 経 過

主な内容は次のとおり。

(◎は会長の発言、○は委員の発言、■は事務局の発言)

1 開会

2 あいさつ (代田会長)

3 議題

- (1) 令和5年度 of 取組テーマについて
- (2) 子どもを対象とした事業 (イベント) について
- (3) 田名地区における「移動支援」の取組について

事務局からグループで話し合う内容の説明を行った後、田所 (昌) 委員 (田名財産管理委員会) からは田名財産管理委員会でも子どもを対象としたイベントを検討したがなかなか具体化しなかったこと、事業費予算を10万円計上していることなど相模田名民家資料館を活用したイベントについての補足説明があった。

その後、グループで「(1) 子ども対象とした事業 (イベント)」として相模田名民家資料館を活用したイベント、「(2) 田名地区における「移動支援」の取組」として高齢者の移動手段で困っていること (将来困りそうなこと) を話し合った。

本日のアイデアや意見を集約して、来月の役員会で整理して定例会で示すことにした。グループ編成は次のとおりである。

※敬称略

【A班】

安部 和博 (自治会連合会)
田所 直久 (民生児童委員協議会)
田所 昌訓 (田名財産管理委員会)
木下 英雄 (青少年健全育成協議会)
小島 昭二 (老人クラブ連合会)
矢口 君代 (田名地域包括支援センター)

【B班】

花房 博文 (自治会連合会)
藤橋 和代 (連合婦人会)
大谷 政道 (田名公民館)
神澤 優子 (民生児童委員協議会)
平井 佑介 (田名小学校PTA)

(各班の主な意見等)

【A班】

(相模田名民家資料館を活用したイベント)

○季節行事と通年行事の両方が考えられる。季節行事は単発でも複数やった方が良

い。例えば、ひな人形展、五月人形展の他七夕などが可能。その際、折り紙等で短冊や兜を作ったりするなどが考えられる。通年行事としては菊づくりや昔遊びの伝承などが考えられる。

- 子どもの習い事が多種多様となり、土日に外出している子が多くいる一方で、そうした習い事に参加できない状況の家庭もある。土日に継続的に活動することで参加する子もいると思う。例えば、初心者向けの将棋クラブ、囲碁クラブ、カルタなどが考えられる。

(高齢者の移動手段で困ること (将来的に困りそうなこと))

- 水郷田名地区では上段に行くためには急坂を上がらなければならない。
- バス停に行くまでに困っている。
- 水郷田名団地地区では既にお買い物の課題に直面しており、タクシーを利用してヨークマートでお買い物している者もいる。
- 現在、週2回移動販売がある。(田名団地地区と新宿地区)
- お買い物のために利用できる巡回バスを走らせることができないか。
- 自宅からバス停まで行けても、そこからのバス本数が少ない。
- 自分は免許返納してしまったことで生活圏域内をどう移動するかが課題となった。
- バス停が近くても、バスに乗って行く用事は意外とない。お買い物のほか、地区内の整骨院や内科に行くなどの移動手段の方が日常生活では必要ではないか。

【B班】

(相模田名民家資料館を活用したイベント)

- 相模田名民家資料館の雰囲気合う催し物として次の遊びなどが挙げられた。紙飛行機、竹とんぼ作り、流しそうめん、カルタ大会、俳句大会、凧作り、竹馬、おはじき、独楽回し、魚のつかみどり、バルーンアートなど。
- 夏休みの自由研究(工作)も兼ねて、折り紙や粘土、牛乳パックを使った制作教室をやったらどうか。
- ひな人形展や五月人形展の開催期間中に衣装を用意して、それらを着て写真撮影ができると喜ばれないか。
- 大人が楽しめる催しではなく、子ども視点で楽しめるものを行った方がよい。昔遊びでも今遊んでも楽しいものもある、

(高齢者の移動手段で困ること (将来的に困りそうなこと))

- 地区別で困ること

- ・葛輪…橋本駅には上溝、田名バスターミナルからのバス便があるが、田名公民館（田名バスターミナル）に向かうバス便は1時間に1本で不便である。歩くと30分程度かかる。
 - ・滝 …市内への買い物や通院するためには坂を上らないといけない。バスの本数が少ない。協同病院へは1日1往復しかなく、車が運転できなくなると通院が不安である。
 - ・塩田…北里大学病院や協同病院に通うのが大変である。人によってはスーパーアールプスに買い物に行くことすら大変である。自宅まで送迎車が来ないと外出するのに厳しい方もいる。
- 「移動支援」というのは非常に難しい課題である。タクシー会社などの既存事業者の事業と競合してしまうおそれもある。
 - 通院支援か買い物支援か、長距離支援か近距離支援か、どの範囲を支援するか整理する必要がある。
 - 買い物支援であれば、田名団地自治会、新宿自治会の区域で移動販売を実施している。
 - 施設の送迎バスを稼働時間外に活用できないか。
 - ヒッチハイクのように、同じ方向に向かう車に同乗させてもらえるようなシステムを作れないか。顔見知り同士であれば可能であるように、地域コミュニティがしっかりしていれば可能ではないか。
 - 月1回の通院であれば、最初は不便であっても時間経過とともに不便さを感じなくなってしまう（慣れてしまう）。一方で買い物となると頻度が高くなることから不便さをより感じてしまう。
 - 買い物支援の場合、要支援者がスーパー等へ行って買い物するための支援なのか、移動販売で要支援者の自宅近くで買い物するための支援かで支援の方法が変わる。

(4) その他

次回会議は、7月11日（火）19時からとする。

4 閉会（花房副会長）

以上

令和5年度 第2回田名地区まちづくり会議委員名簿（敬称略）

令和5年6月20日

	団体名	団体役職	氏名	備考	出欠
1	田名地区自治会連合会	会長	代田 修	会長	○
2		副会長	花房 博文	副会長	○
3		副会長	安部 和博	理事	○
4	田名自治会連合婦人会	副会長	藤橋 和代		○
5	田名公民館	館長	大谷 政道	副会長	○
6	田名地区社会福祉協議会	会長	田所 恒男	理事	
7	田名地区民生委員児童委員協議会	会長	田所 直久	理事	○
8		民生委員児童委員	神澤 優子		○
9	田名財産管理委員会	会長	田所 昌訓		○
10	田名地区公共交通整備促進協議会	顧問	志村 勝美		
11	田名地区防犯協会	会長	大谷 靖臣		
12	田名地区青少年健全育成協議会	副会長	木下 英雄		○
13	田名小学校PTA	会長	平井 佑介		○
14	田名地区老人クラブ連合会	会長	小島 昭二		○
15	J A相模原市田名支店運営委員会	市農協理事	大谷 京子		○
16	田名地区ボランティアグループ	代表（市食生活改善推進団体）	浅見 泰子		
17	田名地域包括支援センター	センター長	矢口 君代		○
18	有識者				

出席（○） 13

欠席（ ） 4

合計 17